

<記入例 >

- 応募申請書 P2~P3 (事業実施計画書)
- 交付申請書 P4~P5 (事業計画書, 収支予算書)
- 実績報告書 P6~P8 (事業実績書, 収支精算書, 事業実施報告書)

第2号様式（別表第4関係）

G X推進再エネ導入支援事業（再エネ設備と蓄電池を併用した先進的な取組導入支援）
実施計画書

1 申請者の概要

(1)事業主体の概要

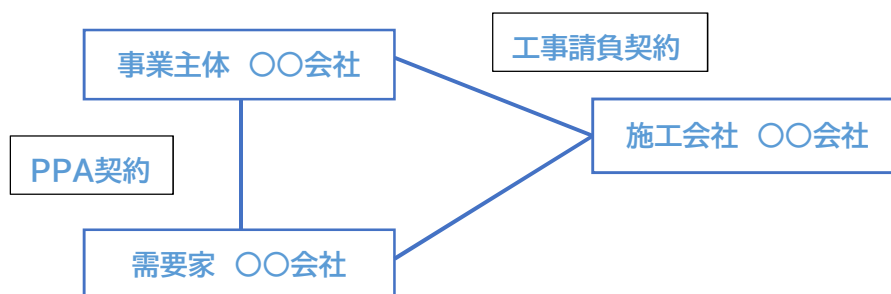
- ※1 責任体制が把握できるように記載してください。
- 2 補助事業を実施できる能力、補助事業に係る経理その他の事務について適切な管理体制及び処理能力を有する内容を示してください。

鹿児島県からの問い合わせに回答できる『事業担当者』を記入してください。

事業 担当 者及 び連 絡先	氏名（ふりがな）	鹿児島 太郎(かごしま たろう)		
	所属（部署名等）	〇〇		
	役職	〇〇		
	所在地	鹿児島県鹿児島市〇〇		
	電話番号	〇〇〇—〇〇〇—〇〇〇〇	F A X	〇〇〇—〇〇〇—〇〇〇〇
	E-mail	kagoshima@marumaru.co.jp		

PPAの場合は、申請者はPPA事業者となります。

(2)事業の実施体制



2 事業内容等

(1)事業の概要	
補助対象事業	(1) マイクログリッド構築事業
事業の趣旨, 目的, 内容	<p>交付要綱別表第1「補助対象事業」のうち, 該当するものを記入してください。</p>
事業実施のスケジュール	着手予定 令和6年〇月〇日 完成予定 令和6年〇月〇日
(2)設備及びシステムの概要	
再生可能エネルギー 発電設備の種類	太陽光発電及び蓄電池 <p>交付要綱別表第1「種類」のうち, 該当するものを記入してください。</p>
発電出力 (A)	〇〇(kW)
型式 (メーカー)	〇〇—〇〇〇(〇〇〇〇) <p>パネルとパワコンのうち低い方を記入してください。</p>
(3)発電電力量等	
年間想定発電電力量	〇〇(kWh)
設備利用率	$\frac{\text{年間発電量(B)}}{\text{発電設備の出力(A)} \times 365 \text{ 日} \times 24 \text{ 時間}} \times 100 = \text{〇〇}\%$
(4)発電設備の設置箇所	鹿児島県鹿児島市〇〇〇2-2-2 事務所屋上
(5)発電電力の利用設備及び用途	
発電電力の利用施設の 名称及び住所	〇〇〇〇株式会社〇〇支所内 事務所 鹿児島県鹿児島市〇〇〇2-2-2
利用施設の年間電力消費量	〇〇(kWh) <p>添付資料と整合させてください。</p>
発電電力の用途 (B)	工場や照明設備への供給
(6)蓄電設備の概要	
蓄電容量	〇〇(kWh)
停電時出力	〇〇(kW)
型式 (メーカー)	〇〇—〇〇〇(〇〇〇〇)
(7)蓄電設備の用途	
平常時	照明, PC, 空調に使用
停電時	照明, 空調, PC, 従業員の携帯充電に使用

別記第2号様式（第5条，第8条，第13条関係）

（変更）（実績）を削除してください。

事業 ~~（変更）~~ 計画 ~~（実績）~~ 書

補助事業に要する経費に補助率を乗じて算定した金額を記入してください。

単位：円

事業の内容	実施箇所	補助対象設備	補助対象経費	補助金額	備考
マイクログリッド構築事業	〇〇〇〇株式会社 〇〇支所内事務所 鹿児島県鹿児島市〇〇 〇2-2-2	太陽光発電及び蓄電池	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇	
合 計			〇〇〇〇	〇〇〇〇	

交付要綱別表第1「補助対象事業」のうち、該当するものを記入してください。

交付要綱別表第1「補助対象設備」のうち、該当するものを記入してください。

補助事業のうち、補助対象経費となる金額（税抜き）のみを記入してください。

補助金額合計は1000円未満切り捨てて記入してください。補助上限額の方が低い場合はその額を記入してください。

事業実施期間

着手（予定）

令和6年〇月〇日

発注や契約の予定日を記入

完成（予定）

令和6年〇月〇日

納品や支払い完了の予定日を記入

注1 上記補助対象経費に消費税及び地方消費税は含まれない。

2 「事業の内容」は別表1の補助対象事業を記載すること。

3 「実施箇所」の欄は、設備を設置する住所，施設名を記載すること。

4 「補助対象設備」の欄は，別表第1の補助対象設備の種類を記載すること。

5 変更のときは，上段に当初，下段に変更の二段書とすること。

別記第3号様式（第5条，第8条，第13条関係）

~~（変更）~~ 収支予算 ~~（精算）~~ 書

金額が0円の欄も，すべて0と記入してください。

1 収入の部

単位：円

事業計画書の「補助金額」の合計と同額

区 分	予 算 額	(精算額)	(増減額)	備考
県補助金	〇〇〇〇	0	0	
自己資金	〇〇〇〇	0	0	
その他	〇〇〇〇	0	0	〇〇〇銀行 融資
合 計	〇〇〇〇〇			

寄附金，融資等の収入がある場合は，「その他」欄を設け，備考にその旨記入してください。

事業計画書の「補助事業に要する経費」の合計と同額消費税抜きの金額です。

2 支出の部

単位：円

補助対象設備	予 算 額	(精算額)	(増減額)	備考
太陽光発電 及び蓄電池	〇〇〇〇〇	0	0	
合 計	〇〇〇〇〇	0	0	

「1 収入の部」の「予算額」の合計，事業計画書の「補助事業に要する経費」の合計と同額消費税抜きの金額です。

- (注) 1 上記補助対象経費に消費税及び地方消費税は含まれない。
 2 「補助対象設備」の欄は，別表第1の補助対象設備の種類を記載すること。
 3 変更のときは，上段に当初，下段に変更の二段書きとする。

別記第2号様式（第5条，第8条，第13条関係）

「(変更)計画()」を
削除してください。

事業 ~~(変更)計画~~ ~~(実績)書~~

単位：円

事業の内容	実施箇所	補助対象設備	補助事業に 要する経費	補助金額	備考
マイクログリ ッド構築事業	〇〇〇〇 株式会社 〇〇支所内 事務所 鹿児島県鹿児 島市〇〇〇2 -2-2	太陽光発電及び 蓄電池	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇	
			〇	〇〇〇〇〇	

補助事業のうち，補助対象経費と
なる金額(税抜き)の実績を記入
してください。

記載事項は基本的に交付申請時の
内容と同じである必要があります。変
更になる場合は，実績報告を提出さ
れる前にご相談ください。

事業実施期間 着手 ~~(予定)~~ 令和〇年 〇月 〇日
完成 ~~(予定)~~ 令和〇年 〇月 〇日

補助事業において購入，工事等の契
約を締結する日のうち，最も早い日
※契約書などの証憑書類添付

注1 上記補助対象 ~~()~~ に消費税及び地方消費税は含まれない。

~~()~~ (予定)を削除してください。 ~~()~~ 1の補助対象事業を記載すること。

3 「実施箇所」の欄は，設備を設置する住所，施設名を記載すること。

4 「補助対象設備」の欄は，別表第1の補助対象設備の種類を記載すること。

5 変更のときは，上段に当初，下段に変更の二段書とすること。

3月7日以前の検収日又は支
払日のうち，最も遅い日
※検収書，領収書などの証憑
書類添付

第3号様式（第5条，第8条，第13条関係）

「(変更)予算()」を削除してください。

~~(変更) 収支予算 (精算) 書~~

金額が0円の欄も，すべて0と記入してください。

1 収入の部

単位：円

区 分	予 算 額	(精算額)	(増減額)	備考
県補助金	〇〇〇〇	〇〇〇〇	0	
自己資金	〇〇〇〇	〇〇〇〇	0	
その他	〇〇〇〇	〇〇〇〇	0	〇〇〇銀行 融資
合 計	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇	0	

【交付申請書】の「事業計画書」の「予算額」と同額

寄附金，融資等がある場合は，「その他」欄を設け，備考にその旨記入してください。

実績額(税抜き)を記入してください。原則として予算額と同額です。
単位：円

2 支出の部

補助対象設備	予算額	(精算額)	(増減額)	備考
太陽光発電 及び蓄電池	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇	0	
	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇	0	
	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇	0	
	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇	0	
合 計	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇	0	

【交付申請書】の「事業計画書」の「予算額」と同額

実績額(税抜き)を記入してください。原則として予算額と同額です。

「1 収入の部」の「精算額」の合計，事業実績書の「補助事業に要する経費」の合計と同額です。

- (注) 1 上記補助対象経費に消費税及び地方消費税は含まれない。
 2 「補助対象設備」の欄は，別表第1の補助対象設備の種類を記載すること。
 3 変更のときは，上段に当初，下段に変更の二段書きとする。

第6号様式（別表第6関係）

令和6年度GX推進再エネ導入支援事業（再エネ設備と蓄電池を併用した先進的な取組導入支援）実施報告書

1 申請者の概要

事業者名	
代表者名	
所在地	〒〇〇—〇〇〇 鹿児島県鹿児島市〇〇〇2-2-2

2 事業内容等

(1)事業の概要	
補助対象事業	(1) マイクログリッド構築事業
事業の趣旨、目的、内容	<p>交付要綱別表第1「補助対象事業」のうち、該当するものを記入してください。</p>
(2)設備及びシステムの概要	
再生可能エネルギー 発電設備の種類	太陽光発電及び蓄電池 <p>交付要綱別表第1「種類」のうち、該当するものを記入してください。</p>
発電出力 (A)	〇〇(kW) <p>パネルとパワコンのうち低い方を記入してください。</p>
型式（メーカー）	〇〇—〇〇〇(〇〇〇〇)
(3)発電電力量等	
年間想定発電電力量	〇〇(kWh)
設備利用率	$\frac{\text{年間発電量(B)}}{\text{発電設備の出力(A)} \times 365 \text{日} \times 24 \text{時間}} \times 100 = \text{〇〇}\%$
(4)発電設備の設置箇所	鹿児島県鹿児島市〇〇〇2-2-2 事務所屋上
(5)発電電力の利用設備及び用途	
発電電力の利用施設の 名称及び住所	〇〇〇〇株式会社〇〇支所内 事務所 鹿児島県鹿児島市〇〇〇2-2-2
利用施設の年間電力消費量	〇〇(kWh)
発電電力の用途 (B)	工場や照明設備への供給
(6)蓄電設備の概要	
蓄電容量	〇〇(kWh)
停電時出力	〇〇(kW)
型式（メーカー）	〇〇—〇〇〇(〇〇〇〇)
(7)蓄電設備の用途	
平常時	照明, PC, 空調に使用
停電時	照明, 空調, PC, 従業員の携帯充電に使用